

平成 29 年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査 調査結果に関する  
教育長コメント（2月13日）

○ 平成 29 年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査における本道の状況は、各種目の得点を合計した体力合計点が小中・男女いずれも上昇するとともに、多くの種目で全国との差が縮まるなど、昨年度に引き続き、改善の傾向が見られます。

○ 道教委では、これまで、全国調査における本道の子どもたちの体力合計点が全国平均を上回るという目標を掲げ、市町村教育委員会や学校、家庭、地域と連携して、子どもたちの体力向上に向けた取組を進めてきており、今年度、目標の達成には至らなかったものの、市町村教育委員会や学校における体力向上の取組が一定の成果として着実に現れてきているものと受け止めています。

○ 今後も、本道の子どもたち一人一人に、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を育てるとともに、体力の向上を図るため、引き続き、学校、家庭、地域、行政が一体となった体力向上に向けた取組を推進してまいります。

教育関係者や保護者の方々はもとより、広く道民の皆様のご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。